

YOKOHAMA 横浜隼人中学校



キミの力をのばす場所

HAYATO

必要で
信頼される
人となる



学力

- ・基礎基本の定着の徹底
- ・知識を活用する発展的な学習
- ・生徒主体の言語活動の充実
- ・目標に向け粘り強く考える態度の育成



健康

- ・健やかな心身の育成
- ・運動や食育による健康管理能力の育成
- ・自身の健康に気を配る態度の育成
- ・前向きに取り組める心の形成



共生

- ・自分自身を見つめ自己理解に努める
- ・他者との違いを認める心の育成
- ・国際社会で通用するコミュニケーション能力の獲得
- ・自然との共生を考える態度の育成

力をのばす3つの柱

キミらしさ **見**つかる

学びの視点



学びの
スチーム
STEAM化



広島研修
(令和4年度カナダ研修代替)



「未来への10カウント」
ドラマ撮影見学



心の **GLOBAL**化



ほうき作り見学



ホンモノを知る
“特別授業”



学力



STEAM

学びのSTEAM化

「STEAM」とは、これからの時代に必須とされている「科学、技術、工学、芸術・教養、数学」の5つの分野のことです。

そして「学びのSTEAM化」を目指して以下の6つの力を伸ばすことを意識した授業づくりに取り組んでいます。

- ・情報を正確に理解する力
- ・思考・判断・表現を深める対話力
- ・科学的に思考・吟味し活用する力
- ・機械を理解し使いこなすためのリテラシー
- ・科学や数学を用いて、分析的・クリティカルに思考する力
- ・全体をシステムとしてデザインする力



学びのSTEAM化

また、ICT機器などを活用しながら、「アクティブラーニング」を実践しています。

学力をのばすハヤトの授業

本校では常に「生徒が主体的に学ぶこと」ことを意識して授業を展開しています。「主体的・対話的で深い学び」を基本として、学力の三観点である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に取り組む態度」を育成していきます。

基礎的・基本的な
知識・技能

朝学習や放課後の個別指導などそれぞれの生徒に合わせてきめ細やかな指導をしていきます。

思考力・判断力
表現力

自分の意見や考えを文章にする、他者と話し合う発表するといった機会を多く設けることで「基礎・基本」の定着を促進します。

主体的に
取り組む態度

生徒の「知的好奇心」を刺激するように心がけ、授業や課題などに自ら主体的に取り組む態度を育てます。

ハヤトの学力育成への取り組み

■ 放課後

放課後の時間は、部活動や委員会活動はもちろんのこと、行事の事前指導や苦手教科の個別指導を行います。また、定期試験2週間前からは、「アシスト補習（試験対策講座）」も行います。

■ 習熟度別授業

英語と数学の授業において「習熟度別授業」を取り入れることで、生徒一人ひとりの学習状況に合わせたきめ細やかな学習指導を実現しています。年に4回の「習熟度クラス分け」があり、それも生徒の「やる気」につながっています。



■ 漢字コンテスト・英語コンテスト

放課後に全学年で「漢字コンテスト」と「英語コンテスト」を行います。語学力・表現力を豊かにするためには「ボキャブラリー」を増やすことがとても重要です。漢字・英語それぞれ決められた範囲の中から出題されるコンテストでは、優秀者は廊下に掲示され、合格点に到達しなかった生徒は何度も再テストを受けることになります。そのため「家庭学習」が習慣化し、「英語検定」や「漢字検定」への挑戦にもつながります。



■ 英語スピーチコンテスト

「心のグローバル化」をめざす本校で、「英語スピーチコンテスト」は伝統行事になっています。企画から司会・進行までをすべて生徒主体で行います。

1年生は全員参加の「グループプレゼンテーション（暗唱）」、2年生・3年生は「オリジナルスピーチ」で、事前オーディションを行い、代表者が本番で優勝を目指します。



■ ハヤト数検

数学の授業中に「ハヤト数検」を行います。これは授業の内容の確認テストです。これを定期的に行うことで生徒のつまづきをすぐに発見し、早めのフォローができます。

文武両道のすすめ

令和4年度は、東京大学野球部の元監督で、文武両道評論家の浜田一志先生による「文武両道のすすめ」と題した講演会を実施しました。

浜田先生は「なぜ勉強をするのか」「なぜ部活動も頑張るべきなのか」というお話から始まり、終盤には「文武両道のコツ」「得意技の磨き方」といった具体的なお話を、とても分かりやすい言葉で、身近な例を挙げながら説明してくださいました。文武両道を目指す横浜隼人の生徒にとって、日々の学習や部活動との向き合い方について改めて考える良いきっかけとなりました。



ホンモノを知る
“特別授業”

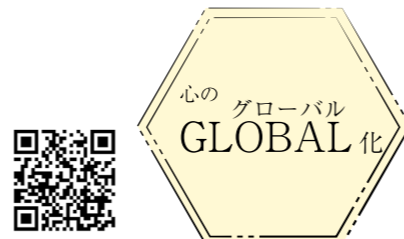
共生



グローバル

心のGLOBAL化

私たちが生きていく上で必要不可欠な存在である「他者」は、性別、国籍、人種、考え方や価値観など、様々な要素が異なるものです。その自分と異なる部分を受け入れ尊重し、協調する力が、今後のグローバル化が進む世界には必要となります。本当に必要なのは「心」をグローバルにしていくことなのではないかと私たちは考えています。そこで、横浜隼人中学校では、この「心のグローバル化」を推進するため、さまざまな取り組みや研修を行っています。



新入生 宿泊研修

中学1年生の5月に、大自然の中で2泊3日の宿泊研修を実施します。

グループワークや自然体験などを通じて、入学して間もない新入生同士の距離が急速に縮まり「心の壁」が取り払われます。

(令和4年度までは長野県の施設を利用していましたが、令和5年度は河口湖周辺を予定しています。)



各学年 語学研修

1年

校内語学研修

中学1年生では、英語を上手く話すことより、英語を「使おうとする態度」に重きをおきます。まずは、校内で外部の外国人の先生と積極的にコミュニケーションを取る練習をします。何よりも楽しむことを大切に、研修を行います。

2年

国内語学研修

中学2年生では、基本的な英文法を習得しているため、座学から実践への挑戦を行います。英語に浸るため国内における宿泊研修を通して、英語をツールとしてコミュニケーションを取る実践を行います。

3年

海外語学研修

中学3年生では、基本的な英会話ができることを前提に、より「心のグローバル化」を進めるため、カナダへ5泊7日の宿泊研修に挑戦します。日本と異なる環境の中で異文化についての理解も英語を使いながら学んでいきます。

心を育てるハヤトの3大行事

合唱祭

音楽の授業だけでなく、昼休みや放課後の時間も使って約2か月かけて「課題曲」と「自由曲」を仕上げます。表彰では、仲間と頑張った達成感や悔しさなどが混ざりあい、多くの生徒に涙が溢れます。



隼輝祭

みんなで話し合い、アイデアを集めて、クラスごとの企画に取り組みます。高校生とも一緒になって学校中が活気に満ち溢れます。準備の2日間を含めて、ずっと思い出に残るような「心の交流」が生まれます。



スポーツフェスティバル

1年生から3年生までが1つになって2日間、サッカーやドッジボール、大縄跳びなど様々な競技に取り組みます。体力だけでなく知力も必要な競技があり、チームワークが試されます。

豊富な部活動

「人間性の成長」のためには教室の授業だけでは不十分です。仲間と協力したり、時には衝突したりしながら様々な失敗や成功体験ができるのは「部活動」ならではの経験です。横浜隼人では何らかの部活動に加入することを推奨しており、その加入率は中学生も高校生も80%以上になります。運動部・文化部ともに豊富な種類がありますので、自分に合った部活動を選び「人間的成長」を実現させましょう。

※印=高校から入部可

☆印=同好会

◎印=中・高それぞれ独立 (◎印が無い部活動は中・高合同)

「男子」「女子」の表記が無い部活動は男女混合



硬式野球 (男子) ※	女子卓球	男子バスケットボール ※	女子硬式テニス	陸上競技
軟式野球 (男子) ※	男子卓球 ※	女子バスケットボール ※	男子硬式テニス	水泳 ◎
中学野球 (軟式) ◎	女子バレーボール	中学バスケットボール ◎	ラグビー (男子) ※	バドミントン
女子硬式野球 ※	男子バレーボール	チアダンス	空手	新体操 ☆
男子ソフトボール ※				

吹奏楽	美術	写真	囲碁・将棋	競技かるた ※
和太鼓	文芸 ※	新聞	軽音楽 ※	鉄道研究
合唱	華道	理科	情報工学研究	歴史研究
演劇	茶道	家庭	レクリエーション	漫画研究
ギター	E.S.S	外国語学習 ☆	ボランティア ☆	手話 ☆
ドローン ☆				

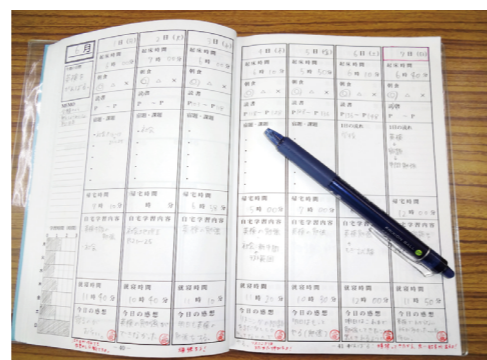
健康



心身の健康のために

■ 横浜隼人システム手帳

日々の生活を計画的に進め、しっかりと振り返りを行うことで家庭学習の習慣化につながります。この手帳は生徒と担任とのコミュニケーションツールとしても役立っています。



■ ランチコミュニケーション

横浜隼人には大きな食堂がありますが、中学校ではお昼の時間も「大切なコミュニケーションの時間」と考えています。そこで、担任も含めてクラス全員が教室で昼食をとるようにしています。必ずしも自宅からお弁当を持参しなくても、食堂の中学生向け「お弁当注文システム」が利用できます。また、パンの販売もあります。



■ スクールカウンセラー

誰にでも悩む時があります。そして、自分だけで解決することが難しい時は「スクールカウンセラー」が親身になって相談に乗ってくれます。相談室には保護者も生徒も気軽に利用できる優しい雰囲気があります。



■ サイバー犯罪防止講演会

1年生を対象に、携帯電話やインターネットを通じて行われる犯罪の恐ろしさや、ネットいじめの現状などについて、具体例をあげて、講演してもらいます。身近なスマートフォンや携帯電話、インターネットとのつきあい方について、真剣に考える機会になります。



■ 防災・減災教室

2年生は全員で、震災などの際に地域の一人として行動するために必要な知識を学びます。防災センターにおいて、実際に救助法や消火訓練などを行います。「体験」することを通して、防災・減災について考える機会になっています。



■ 救急救命講習

3年生では、消防署の方々を招いて救急救命講習を受けます。数人の班に分かれて心臓マッサージや人工呼吸、AEDの取り扱いを実践的に学びます。終了後には「普通救命講習修了証」が手渡されます。

いのちの授業

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院副院長の脇坂先生と研修医の先生7名が来校され、「いのちの授業」が行われました。各教室に分かれて「いのちとは何か」を考える授業が展開されました。先生方それぞれの学生時代の経験や医師としての体験をもとに、「いのちの重さ」を時に優しく時に熱く語っていただきました。

生徒たちは配布されたプリントを使って「いのちとは何か」を個人で深く考えたりグループワークなどで話し合ったりして、改めて命の尊さや大切さに気がつくことができました。



ホンモノを知る
“特別授業”



1年間

年間行事紹介



4 April

入学式 始業式 オリエンテーション
実力テスト 保護者懇談会

5 May

宿泊学習 (1年生) 防災減災教室 (2年生)
救急救命講習 (3年生) 保護者会総会 3者面談

6 June

学園創立記念日 避難訓練
前期中間テスト 芸術鑑賞

7 July

実力テスト 夏期講習
地域公開教室

8 August

夏期講習 オープンキャンパス
海外短期留学 (希望者)

9 September

前期期末テスト
3者面談
隼輝祭 (文化祭)

10 October

前後期引継式 校内語学研修 (1年生)
国内語学研修 (2年生) 海外語学研修 (3年生)
スポーツフェスティバル

11 November

英語スピーチコンテスト

12 December

後期中間テスト
3者面談

1 January

実力テスト

2 February

中学入試 高校入試
生徒総会 合唱祭

3 March

後期期末テスト
卒業式 終業式



1日

登校

8:00



スクールバス (中学生専用) も運行しています。登校時間は目安です。

朝読書

8:20



授業前の10分間、読書に集中することで心を落ち着かせます。

午前の授業

8:45



8:45から、4時限の授業を行います。充実した1日がスタートします。

昼食

12:35



月曜から金曜は教室でランチをとります。学食でお弁当も注文できます。

下校

17:30



前期 (夏時間) 17:30
後期 (冬時間) 17:00 が最終下校時間です。

部活動



部活の種類が豊富で中学生の約8割が参加しています。勉強と部活動の両立がモットーです。

15:35

放課後



生徒の理解度に合わせて補習を実施します。コンテストや検定の学習も行います。

13:15

午後の授業



40分の昼休みの後、2時限の授業です。14:55に終了します。

ハヤトの個性あふれる先生たち



さらに詳しい先生方の紹介はこの動画をご覧ください!



教員紹介 特別映像

6年間だからできる



中学1年生 / 中学2年生		中学3年生 / 高校1年生		高校2年生 / 高校3年生	
基礎		発展		深化	
基礎基本の徹底 <small>基礎学力の定着および充実・個性の発見</small>		知識や技能の活用・応用 <small>応用力の発展と価値観の確立</small>		進路を意識した選択科目の履修 個別指導・補習・講習の徹底 実践力の強化と自己の実現	
習熟度別授業(英語・数学) 漢字コンテスト 英語コンテスト 英語スピーチコンテスト ハヤト数検 朝読書		普通科 進学コース 特進コース 特別選抜コース		文系進学コース / 理系進学コース 文系特進コース / 理系特進コース 文系特別選抜コース / 理系特別選抜コース	
国際語科		International Language Course			
食育講座 宿泊研修 2泊3日	防災減災教室 英語研修 2泊3日	救急救命講座 カナダ研修 5泊7日	カナダ語学研修 (国際語科)	修学旅行(普通科) 沖縄・北海道3泊4日 カナダ5泊7日	遠足
芸術鑑賞					
地域清掃ボランティア・スポーツフェスティバル・隼輝祭(文化祭)					
合唱祭					
携帯電話マナー講座・薬物乱用防止教室					

力をのばすプログラム



■ 国公立大学への現役合格 ～特別選抜コース～

国公立大学合格という目標を全員で共有し互いに切磋琢磨しながら目標達成をめざすコースです。入学直後に「新入生合宿」を行い、卒業生や先輩からさまざまなアドバイスを受けることで、学習意識を高めるとともに、勉強と部活動との両立のコツなどが学べます。1年次から英語・数学で「習熟度別授業」を導入するなど、効果的な学習指導を行うとともに、自ら前向きに取り組む姿勢を育てます。また、進級する際他コースとの入れ替えが各試験への緊張感を高めており、日々の家庭学習の習慣につながっています。

6教科型の共通テスト対策に加え3年次には国公立大学の二次試験対策を行うなど基礎だけでなく応用力を伸ばすための授業展開をしています。

■ 難関私立大学への現役合格 ～特進コース～

主に難関私立大学や国公立大学への一般選抜での現役合格を目指すコースです。定期試験だけでなく、大学入試で高得点をとれることを常に意識し、英語・数学は1年次から習熟度別授業を取り入れています。2年次から文系は英・国・社、理系は英・数・理に教科の比重を増やし、より受験を意識したカリキュラムになります。3年次では入試のための演習の時間を多くとり、実際の入試問題の解説など実践的な授業を展開します。

進級時のコース移動はプレッシャーにもなりますが、日々の学習意欲への良い刺激となっています。また、実力テストや常用漢字テスト・英単語テストなどでは、高い意識を持ってクラス全体で取り組んでいます。

■ 個性を生かした進路実現 ～進学コース～

ほとんどの生徒は四年制の大学への進学を希望しているため、1年次のカリキュラムは特別選抜コース、特進コースと共通です。また、大学進学はもちろん、医療・看護、調理・製菓、美容などの短期大学や専門学校、警察や消防などの公務員など、希望や個性に応じたさまざまな進路にも対応しています。進級時には成績によりコース移動もできるため、日々計画的に学習に取り組む生徒が多く見られます。2年次から文系と理系に分かれ、3年次にはニーズに応じた幅広い選択科目が用意されています。四年制大学の合格実績においても、一般選抜で多数の生徒が合格しており近年さらに伸びてきています。また、学校推薦型選抜と総合型選抜を希望する生徒に対しても、きめ細やかな指導を行っています。

■ 異文化との出会いを果たす学科

国際語科 (International Language Course: ILC) は2つの目標を掲げた学習活動を行っています。

1つ目は世界共通語である英語の運用能力「イングリッシュ・プロフィシェンシー」(English Proficiency) を身につけることです。2つ目は世界に向けた広い視野「グローバル・リテラシー」(Global Literacy) を養うことです。将来、日本の中だけでなく世界で活躍する人材となるためにもこの2つの力は重要だと ILC は考えます。

■ イングリッシュ・プロフィシェンシー

英語は「学ぶ」ものではなく「使う」もの。自分の意思を他者に伝えるためにある言語ならば、運用能力こそが大事だと ILC は考えます。そのために ILC は独自のカリキュラムを設定し、世界で英語を活かせるように英語資格取得に向けた学習を進めています。世界に自己を発信できる人。ILC はそういう生徒を育てています。

■ グローバル・リテラシー

世界には多様な価値観が満ちあふれています。その中で生きていく力をつけていくためには、時には教室を飛び出して、実際に見たり体験したりすることこそが大事だと ILC は考えます。世界にあふれる価値観を受け入れ、自分ならではの生き方ができる人。ILC はそういう生徒を育てています。

■ ネイティブの先生とのインタラクション

国際語科には、6人のネイティブ講師がいます。授業では EFL、時事英語などの専門科目を担当していますが、プレゼンテーション、パラグラフライティング、ディベートなどを行い、実際に活用できる英語を身につけることを目標としています。

1、2年次には週に1度、朝のホームルームを英語で行ったり、放課後は課題や課外活動の準備などをマンツーマンで手伝ったり、日常の学校生活の中で自然に英語に親しめる環境を提供しています。これにより英語のコミュニケーション能力は知らないうちに身につけていきます。



08
高等学校
合格実績
2023年4月12日現在

国公立大
39

早慶上理
25

GMARCH
137

2023年度 難関大学合格者数
201

09
ハヤトの
先輩

ハヤト中生の
未来の姿

2023年度 主な合格実績 ※()内の数字は内進生内数

国公立大学	合格者数
秋田大学	1
東京学芸大学	2
東京芸術大学	1
東京工業大学	2 (1)
横浜国立大学	3
静岡大学	2
三重大学	1
京都大学	1
大阪大学	1
佐賀大学	1
島根大学	1
鹿児島大学	1
横浜市立大学	6 (2)
その他の国公立大	16 (2)
合計	39 (5)

早慶上理	合格者数
早稲田大学	7 (1)
慶應義塾大学	5 (1)
上智大学	7
東京理科大学	6
合格	25 (2)

成成名学獨国武	合格者数
成蹊大学	16
成城大学	11
明治学院大学	19 (1)
獨協大学	1
國學院大学	31 (1)
武蔵大学	4
合計	82 (2)

日東駒専	合格者数
日本大学	58 (8)
東洋大学	49 (4)
駒澤大学	20 (1)
専修大学	33 (2)
合計	160 (15)

GMARCH	合格者数
学習院大学	11
明治大学	18 (1)
青山学院大学	33 (2)
立教大学	23
中央大学	19 (4)
法政大学	37 (2)
合計	141 (9)

他私立大学	合格者数
神奈川大学	78 (1)
東海大学	63 (7)
関東学院大学	24 (4)
芝浦工業大学	6 (1)
東京工科大学	7 (4)
東京農業大学	14 (1)
帝京大学	14 (2)
桜美林大学	26 (3)
産業能率大学	5
昭和女子大学	6
その他の私立大学	346 (39)
合計	589 (62)

四年制大学合格数 合計 1036 (95)
内進生 全 65名

過去の実績 (2022年度までの過去5年間)

国公立大学
東京大学1名、大阪大学1名、北海道大学2名
横浜国立大学23名、横浜市立大学34名
東京都立大学13名

私立大学
早稲田大学47名、慶應義塾大学18名
上智大学28名、東京理科大学58名
学習院大学41名、明治大学152名
青山学院大学164名、立教大学76名、
中央大学140名、法政大学166名

指定校推薦枠 900名以上

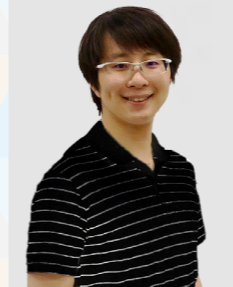


古賀 翔太 さん
東京工業大学工学院
2023年卒業

居心地の良い環境で計画的に勉強することができました

入学前は、横浜隼人は部活が強くて厳しい学校というイメージがありましたが、入学してみたら陽気な生徒が多くて、先生方も親切にしてくれたので、とても居心地の良い学校だと感じました。

学習面では、中学では先生が計画的に出してくれた宿題のおかげで日々の復習がしっかりとできましたし、高校では早朝テストなどの小テストが多くあったため、日常的に勉強する習慣が身に付いたことで成績が伸びたと思います。



御領 紫苑 さん
学習院大学大学院
博士後期課程
2014年卒業

スピーチコンテストが大きな自信になりました

「算数」「国語」の2科目で勝負できることから、横浜隼人中学校の受験を決めました。成績は下のほうからのスタートでしたが、横浜隼人中学校が英語教育にとても力を入れていたおかげで、自分にとって「英語」という得意科目ができ、学力が伸びたと思います。

学校行事では「英語スピーチコンテスト」が一番の思い出です。「優勝候補」と言われていたライバルに勝って優勝できたことが大きな自信に繋がりました。



八幡木 貫 さん
早稲田大学商学部
2021年卒業

隼人システム手帳で勉強の習慣が身につきました

部活動が毎日ありましたが、「隼人システム手帳」を使ってスケジュール管理をすることで、隙間時間を使って勉強をする習慣が身につきました。

また、英語コンテストや漢字コンテストといった小テストが多かったおかげで、勉強に対する「やる気」が上がって、成績が伸びました。

横浜隼人中学校は多くの行事や先生方の手厚いサポートが魅力です。ぜひ皆さん受験してください。



菅野 綺月 さん
弘前大学医学部
2020年卒業

習熟度別授業がとてもよかったです

もともと英語が好きで得意だったので、習熟度別授業で上のクラスに入ることができて、英語が好きで得意な生徒たちと一緒に勉強できるのがすごくためになりました。もし理解が遅い生徒がいると、先生がそっちに気を取られてしまい、自分に見合ったレベルのことができなくなってしまうので、習熟度別授業のシステムはすごく良かったと思います。

中学受験をすると高校に行けるのが当たり前とってしまいがちですが、逆に頑張れば上を目指せる環境があります。隼人は先生方のサポートが手厚く、楽しく勉強できる学校だと思います。



佐橋 希世紀 さん
東京大学大学院
2017年卒業

親身な指導でクラス1位へ大幅に成長しました

中学校入学直後はクラス最下位の成績だったのですが、放課後や休み時間に分からないことを先生に聞きに行くと、先生方がいつも親身になって分かるまで教えてくれたおかげで、6年後の高3時（国際語科）にはクラス1位になるまで学力を伸ばすことができました。

横浜隼人中学校の一番の思い出は「合唱祭」です。毎日放課後も練習して、1位と取ることができ、クラスメイトと一緒に号泣したことが今でも思い出として記憶に残っています。



10
ハヤトの
施設



通常教室



理科室



音楽室



美術室



家庭科室



LL 教室・コンピュータールーム



図書室



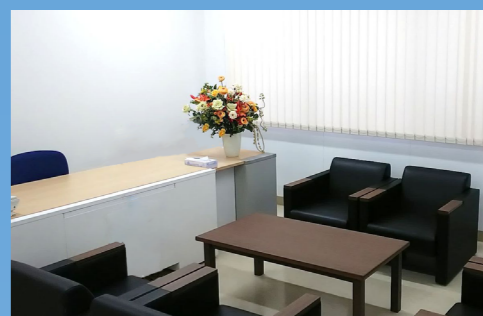
特別教室



多目的スペース



フリースペース



カウンセリングルーム



硬式野球場



第2グラウンド



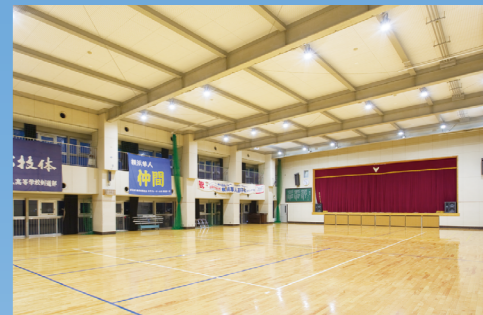
テニスコート



第1グラウンド



自習室



講堂



食堂



制服



夏服

ポロシャツ

冬服

■ 学習

Q、「英語教育」には、どのような特色がありますか？

A、「英語」の授業は、1年生から3年生まで「週6時間」で最も授業数が多くなっています。また、その中の1時間はネイティブスピーカーによる「英会話」の授業さらに「オンライン英会話」を加え、会話力を強化します。学校行事としても毎年行われる「英語スピーチコンテスト」だけでなく、1年生では「校内語学研修」、2年生ではブリティッシュヒルズにおける「国内語学研修」、そして3年生ではカナダ・バンクーバーでの「カナダ研修」というように、「英語を使う」機会にあふれています。

Q、「オンライン英会話」って何ですか？

A、iPadを活用し、1対1で外国人講師と英会話をする授業です。講師の先生は、生徒のレベルに合わせて会話をしてくれるので、英語が得意・不得意に関係なく積極的に英語を使う良い機会となります。

Q、「アクティブラーニング」って何ですか？

A、生徒自身が授業の課題を見つけ課題解決を目指す生徒主体の授業のことです。そのため、全教科において、「ペアワーク」や「グループ活動」を授業に取り入れ、自分の考えを説明したり発信したりする機会を増やしています。また、ただ活動的だけでなく、みんなで話し合う前にじっくりと考えたり、話し合った後に一人で振り返ったりする時間も大切にしています。「教師主体の覚える授業」から、「生徒主体の考える授業」へ大幅にシフトしています。

Q、テストの回数は多いですか？

A、「学力アップ」のため試験は多くあります。前期・後期に2回ずつの「定期試験」以外に、年に3回の「実力テスト」があり、それ以外にも「英語コンテスト」(年3回)、「漢字コンテスト」(年4回)があります。そのような全校で取り組むテスト以外にも、「ハヤト数検」など、各教科での小テストがまめに行われます。

Q、「補習」について教えてください。

A、教科ごとに必要に応じて補習を行っています。「英検」などの検定合格のためのサポートはもちろん、「定期試験」の前には「アシスト補習(試験対策講座)」も行います。テストで悪い点数を取ってから呼び出し補習をするのではなく、テストの前に補習をして本番で「達成感」を持たせ、次のテストへ繋げることが「横浜隼人」の考え方です。

Q、大学への「指定校推薦枠」はありますか？

A、卒業生がとても優秀な大学合格実績を出しているため、横浜市立大学や明治大学など、数多くの大学から指定校推薦枠(約900名分)をいただいています。ただ、指定校へ推薦入試で進学するよりも、国公立大学や難関私立大学へ一般入試で挑戦することを選ぶ生徒が圧倒的に多数を占めています。

■ 生活

Q、基本的な「一日の流れ」を教えてください。

A、始業時間は一年を通して8時20分です。10分間の朝読書で心を落ち着いた後、朝のホームルームを行い、8時45分から授業が始まります。平日は6時限授業で、土曜日は4時限授業です。(第1・3・5土曜日が授業日です)放課後の最終下校時刻(中学生)は、夏季が5時30分、冬季が5時になっています。

Q、昼食は弁当ですか？ 食堂は使えますか？

A、原則、自宅から弁当を持参することになっていますが、食堂に昼食を注文しておく教室までデリバリーしてくれます。食堂は放課後や土曜日の午後は中学生も自由に利用できます。また、昼休みには手作りパン屋さん販売に来てくれ、とても人気があります。

Q、スクールバスは、ありますか？

A、「弥生台・緑園都市」方面の「中学生専用巡回バス」があるため、朝はゆとりをもって通学できます。

「必要で信頼される人となる」 これが本校の校訓です

将来それぞれのステージで活躍できるように、本校では「人間教育」を最も大切にしています。他人への思いやり、環境へのやさしさ、差別や偏見のないグローバルな視野を持つことをはじめ、最終的にはリーダーシップやフォロワーシップ、さらには時代の変化に柔軟に対応できる力、そして様々な困難に打ち勝つ勇気を身に付けて本校を巣立って行ってほしいと心から願っています。



横浜隼人中学・高等学校
校長 吉野 純三

入試説明会

- ①11月 4日(土) 14:00 <出題傾向・解法の手引き>
- ②12月 2日(土) 14:00 <入試体験プレテスト・保護者Q&A>
- ③ 1月13日(土) 9:30 <初めての参加者向け・①②の要約版>

ミニ説明会

- ① 6月 6日(火) 10:00
- ② 7月 6日(木) 10:00
- ③ 9月 6日(水) 10:00

隼輝祭

- ① 9月30日(土)
- ②10月 1日(日)

オープンキャンパス

8月 19日(土)

個別学校見学会

平日 10:00 と 14:00 の各回 1組限定

地域公開教室

- ① 6月 17日(土) 9:30
- ② 7月 8日(土) 9:30
- ③ 9月 23日(土) 9:30

すべての行事に変更が出る可能性があります。
必ずホームページでご確認の上、ご参加ください。

